

菩提寺まちづくり協議会通常総会議事録

令和7年4月20日 開催

開会の辞

司会者（栗津）「本日の司会は事務局長の栗津がいたします。近江台在住です。よろしくお願いいたします。定刻になりましたので、令和7年度菩提寺まちづくり協議会、通常総会を開会します。」

会長挨拶

司会者

「議事に先立ち、会長代行 川上昭が開会の挨拶をさせていただきます。」

○川上会長代行

「来賓の方々ならびに代議員の皆様、本日はご多用の中ご出席いただきありがとうございます。当まちづくり協議会は平成20年に設立されました。10年前に新センターができ協議会活動が本格化いたしました。しかし残念ながら、ほぼ同じメンバーで同じような内容を行ってきたと感じています。メンバーの若返りをどのようにするかを苦慮しています。認知度を上げることや、地域に役立っているのかなど考えていく時期が来ていると思います。本日の総会では地域の目を見た提案もいただきたいと思います。」

来賓挨拶

司会者

「本日もご臨席を賜りましたご来賓の方を代表いたしまして、湖南市長 松浦加代子様にご祝辞を頂きます」

○ 松浦市長

「総会の開催おめでとうございます。地域まちづくり条例では自分たちのまち自分たちでつくるという基本理念が掲げられています。この理念が高齢者や子どもの見守り、地域防災につながっています。菩提寺小学校校長・教育長歴任の私は子どもの活躍する場を皆様は創ってくださっていることに身をもって感じておりました。川上さんの挨拶にありましたが、若い力を取り入れることでパワーアップに期待いたします。昨年度の取り組みで特筆すべき点として、菩提寺まちづくり協議会では、子ども食堂・移動図書館の連携事業がありました。今年度の計画として、本格開始となる高齢者移動支援があると聞いています。私がスローガンとして掲げ、市役所一丸として取り組む“市民笑顔率世界一”に向け菩提寺地域の“まちづくり”に、また“湖南市づくり”にご理解ご協力賜りますようお願いを申し上げます。」

来賓紹介

司会者

「受付において別紙(来賓名簿)をお渡ししておりますのでご覧ください。本日は来賓の方々におかれては、お忙しい中ご臨席をいただきありがとうございます。お一人お一人ご紹介をさせていただきますのですが、時間の関係もでございます。お許しくさいますようお願いいたします。先程ご祝辞を頂きました湖南市長 松浦加代子さまと、湖南市の関係職員の皆様です。湖南市社会福祉協議会と地域の安心安全を担っていただいている皆様です。松浦市長は他の公務がありますので、ここでご退席されます。有難うございました。」

総会成立宣言

司会者

「本総会の出席状況について、報告いたします。総会代議員数42名、出席者数42名であり、菩提寺まちづくり協議会会則第22条1項の「総会は代議員の2分の1以上の出席が無ければ会議を開催することができない」の定めを満たしており、本総会が成立したことを宣言します。

議長及び書記 の選出

司会者

「次に議長の選出をいたします。どなたか希望の方はおられますか」
「おられないようなら、指名をさせていただきますが、よろしいですか。一任の声を頂戴いたしましたので、議長には三上台区の井上光生さんに、書記に近江台区の平塚和行さん。また議事録署名人には菩提寺区の寺村清一郎さんとサイドタウン区の新田晃一さんをお願いします。」
「議長と書記は前の席をお願いします」

議長挨拶

議長

「三上台の井上です。忙しい中多数出席いただきありがとうございます。会長挨拶にもありましたが、設立17年です。当初からのメンバーで地域活性化委員としてバンブーハウス整備をしています。歳と共に思いの外、身体が言うことを聞いてくれません。話にあったように若手が参加してもらえるような雰囲気づくりをして行こうと思っています。設立から変革があり現在4委員会とプロジェクトがある形になりました。ここへきて若返りを考えると、出席されている皆さんが各区に帰り、話し合ってもらい参加を促してもらいたいと思います。登壇の挨拶とします。」

議 事

議長

「それでは、議事に入ります。第1号議案 令和6年度事業報告・会計報告、第2号議案 令和6年度決算報告及び会計監査報告までを行います。」
「本総会における議決権ならびに質問権は、代議員のみにありますので、代議員の方は挙手のうえ質問席に移動して、区・自治会名・お名前を明らかにし、建設的で簡潔な質問をお願いします。」

「まず菩提寺まちづくり協議会 会議及び活動報告 川上会長代行をお願いします。」

○川上会長代行（第1号議案-1）

（議案書の補足発言）「昨年12月に前会長の長島さんが辞任し副会長の私、川上が会長を代行してきました。では説明いたします。議案書をご覧ください。最高決議機関として総会があり、次いで合同役員会があり、活動内容を精査しています。新たな活動として、支えあい推進員を中心にコミュニティバスでの買い物ツアーや子ども服譲渡会など。地域ボランティアを中心に小中学生の夏休み居場所づくり。Music フェスタ。健康づくり習慣化モデル事業のポイントを150名の方からご寄付いただいた。移動支援ちょいサポの開始。こそだてさろんチルり。以上7項目を特記すべき新たな活動として報告いたします。」

議長

「続いて各委員会とプロジェクトの報告を順に行ってください。」

○福祉安全委員会 浅井長美委員長（第1号議案-2）

（議案書の補足発言）「各区自治会には防災計画の提出義務があったが協議会にはない。しかし作っていかなくてはならないものとし準備をしたが完成に至らず。備蓄品も考えたが地区連絡所の運営が湖南市であるため購入はしていません。その他議案書の特記事項参照。」

○第二層生活支援体制整備事業

神崎真理子推進員（第1号議案-3）

（議案書の補足発言）「浅井長美が報告いたします。本事業は介護保険事業からの助成で運営しています。地域の困りごとを地域で解決することを目的としています。協議体＝すくすく会議(区長+民生児童委員代表+まち協役員+社会福祉協議会+市役所担当者)で地域課題を話し合い6年度は高齢者の移動支援に注力。“ちょいサポ”という形で実を結んだ。」

○文化芸術委員会 田中秀明委員長（第1号議案-4）

（議案書の補足発言）「当初計画になかったが菩提寺 MUSIC フェスタに200名の参加があった。次年度以降も開催したい。」

○地域活性化委員会 浅井基義委員長（第1号議案-5）

（議案書の補足発言）「カブト虫の育成と販売は今年度で終了とした。竹林整備時に幼虫の譲渡会を行った。」

○子ども育成委員会 大黒直子委員長（第1号議案-6）

（議案書の補足発言）「地域と世代間交流の場を提供し、子ども達が家庭でできない体験を中心に事業を行った。また“すくすくさろんチルリ”では保護者間の交流に寄与。当委員会ではSNSを活用した案内をしています。」

○まちづくりフェスタ 2025 プロジェクト

森本和寛プロジェクトリーダー（第1号議案-7）

（議案書の補足発言）「10/28～27に開催。選挙と重なったが盛況であった。最終日は菩提寺ハロウィンと同時開催とした。」

○居場所づくりプロジェクト

森本和寛プロジェクトリーダー（第1号議案-8）

（議案書の補足発言）「当初の計画にはなかった事業である。地域から見守りサポーターを募り小中学生の夏休みの居場所を提供した。」

○味噌作りプロジェクト

浅井基義プロジェクトリーダー（第1号議案-9）

（議案書の補足発言）「水無月会の高齢化により受け継いだ事業である。私が代表として活動したが、今後は新たな代表を選出したので活動の継続をしていきます。」

○菩提寺まちづくり協議会 決算報告

小川泰幸会計（第2号議案-1）

（議案書の補足発言）「第1号議案で大半の部分は説明があったので、他の部分を説明します。収入の部 第1号議案-7はセンターからの15万円を加えたものが原資となります。基金114万円の予算については前会計による試算であった。指定管理の3施設からの余剰金であったが、実際には物価や人件費の高騰により0円決算となりました。支出の部 会議費などお茶の提供を廃止するなどの経営努力をした。広報費はフェスタの費用に入れたため0円となった。当初予算化されていなかった費用“SUKUSUKUかふえ”は予備費から出しました。」

○菩提寺まちづくり協議会 会計監査報告

湯浅監事（第2号議案-2）

調査の結果、適正に事務処理されていることを報告

議長

「ただいまの第1号議案および第2号議案報告に対しまして、質問や意

見のある代議員の方は挙手を願います。」

「質疑がないようなので打ち切り採決をおこないます。」

「第1号議案および第2号議案の内容に賛成される方は手を上げてください。」「続いて反対される方は、手を上げてください。」

「第1号議案および第2号議案は賛成多数で承認されました。」

議長

「続いて第3号議案 菩提寺まちづくり協議会会則変更について 提案理由の説明をお願いします。 森本副会長」

○森本副会長 「基本的に内容の変更ではありません。現会則の組織や会議について整理したものである。若干見にくく正誤表をつければ良かったと思いますがお許してください。令和7年4月20日の改正履歴を参照ください。その他には条文の変更と誤字脱字にチェックを入れました。」

議長

「ただいまの提案に対しまして、質疑応答に入ります。質問者は区・自治会名・お名前を明らかにして発言下さい。」

○質問者 みどりの村区 西沢さん

「表記に子供と子どもがある。子どもに統一してはどうか。」

○答弁者 森本副会長

「次年度の議案書にて訂正いたします。」

「他に第3号議案に対して質問のある方、挙手を願います。」

「質疑がないようなので打ち切り採決をおこないます。」

「第3号議案に賛成される方は手を上げてください。」「続いて反対される方は、手を上げてください。」

「第3号議案は賛成多数で承認されました。」

議長

「続いて第4号議案 菩提寺まちづくり協議会 令和7年度役職案の提案を役員推薦委員会 新田委員長をお願いします」

○新田委員長 「昨年11月に前任の会長が辞任したことによるものです。残任期間1年の会長を役員推薦委員会で2度にわたり協議した。その結果、全会一致で副会長の森本和寛を推薦することとした。」

議長

「ただいまの報告に対しまして、質疑応答に入ります。質問者は区・自治会名・お名前を明らかにして発言下さい。」

「質疑がないようなので打ち切り採決をおこないます。」

「第4号議案に賛成される方は手を上げてください。」「続いて反対される方は、手を上げてください。」

「第4号議案は賛成多数で承認されました。」

議長

「それでは、続いて5号議案 令和7年度の各委員会とプロジェクト事業計画(案)ならびに第6号議案 予算計画(案)までを一括して提案頂きます。」

○福祉安全委員会 浅井長美委員長(第5号議案-1)
(議案書の補足発言) 特になし 特記事項参照

○第二層生活支援体制整備事業

田宮緑推進員（第5号議案-2）

（議案書の補足発言）「浅井長美から説明いたします。神崎真理子から田宮緑にバトンタッチされました。活動内容については前年からの継承であるが、すすく会議（協議体）においては認知症高齢者に特化した活動をする。見守り体制など視野に入れて取り組む。その他、特記事項参照」

○文化芸術委員会 田中秀明委員長（第5号議案-3）

（議案書の補足発言）特になし 特記事項参照

○地域活性化委員会 浅井基義委員長（第5号議案-4）

（議案書の補足発言）「防災拠点の役割を備えた菩提寺公園の整備を行政と共に進めることを確認しています。その他、特記事項参照」

○子ども育成委員会 大黒直子委員長（第5号議案-5）

（議案書の補足発言）「実施期間を令和7年4月1日～令和8年3月31日に議案書の訂正をお願いいたします。その他、特記事項参照」

議長

「委員会の報告が終了し、続いてプロジェクトの報告なのですが第4号議案の承認後に、新会長就任の挨拶をしていただくことを忘れてしまいました。ここで新会長に挨拶をいただきます。」

○森本新会長

「承認をいただき本日付で菩提寺まちづくり協議会会長を務めさせていただくことになった森本和寛です。令和6年度まで副会長と三上台区の区長をしていました。昨年12月に前会長の長島氏が辞任したことから川上副会長が会長代行を務めていただきました。大変ご苦労様でした。会長就任にあたり責任の重さを痛感しています。不慣れな点があるかと思いますが全力を尽くし職務にあたります。より良い菩提寺となるよう皆様の意見を拝聴して実現を目指したいと考えています。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。」

議長

「ありがとうございました。続いてプロジェクト報告をお願いします。」

○フェスタ2025PJ 森本リーダー（第5号議案-6）

（議案書の補足発言）「昨年、菩提寺ハロウィンとコラボしましたが、今年度は見直しを考えています。内容などはプロジェクト会議などで協議し精査していきたいと考えています。その他、特記事項参照」

○居場所づくりPJ 森本リーダー（第5号議案-7）

（議案書の補足発言）「議案書作成後に、子ども・若者政策課より居場所PJに対し補助金が出るようになりました。夏休み中の毎日開催や週に1度の体験学習を行うなど縛りがありますが、これを獲得しより良い夏休み居場所づくりにしたいと考えています。」

○味噌作りPJ 浅井基義リーダー（第5号議案-8）

（議案書の補足発言）「議案書の参加人数25名としていますが未定なので削除願います。その他、特記事項参照」

○菩提寺まちづくり協議会 予算計画（案）

小川泰幸会計（第6号議案-1）

（議案書の補足発言）「初めに訂正をお願いします。子ども育成委員会の中で世代間交流費360,000円が抜けています。それに伴って委員会事業費の合計が2,413,000円となります。また予備費を32,604円と加

筆修正を願います。その他、議案書参照」

議長

「ただいまの議案説明に対しまして、質疑応答に入ります。質問者は区・自治会名・お名前を明らかにして発言下さい。」

○質問者 みどりの村区 西沢さん

「賛成の立場で要望をしたいと思います。福祉安全委員会の計画の中に大規模災害に備えての地域支えあい体制構築とあります。また認知症に対する理解と対応力を高める取り組みの実施を行うともあります。大地震を想定しての計画の中に、認知症高齢者への対応を考慮していただきたいと思います。その他、福祉避難所も必要ではないかと思っておりますので湖南市を動かすような取り組みに期待します。」

○答弁者 浅井長美 福祉安全委員長

「仰る通りです。認知症高齢者や災害時要援護者に対するマニュアル作成を考慮していきます。福祉避難所の件は湖南市で別途ありますので、そちらに誘うようにと考えています。良いことを話していただきました。検討メンバーに是非とも入ったいただきたいと思っております。」

議長

「他に質疑がないようなので打ち切り採決をおこないます。」

「第5号議案および第6号議案の内容に賛成される方は手を上げてください。」
「続いて反対される方は、手を上げてください。」

「第5号議案および第6号議案は賛成多数で承認されました。」

「全て議案について承認されました。案の文字を消してください。」

「皆さんの協力で無事終了したことに感謝いたします。議長と書記はこれにて退任いたします。ありがとうございました。」

閉会の辞

司会者（栗津事務局長）

「議長・書記のお二方、ありがとうございました。また、議事録署名人のお二方には議事録が完成しましたら署名をお願いいたします。」

「これにて、令和6年度菩提寺まちづくり協議会通常総会を終了します。代議員の皆様ありがとうございました。気を付けてお帰りください。」

以上

書記署名 平塚和行

議長署名 井上光生

議事録署名人 新田晃一

議事録署名人 寺村清一郎